

ProjectQ 耐熱

仮想クライオ処理



この度は**ProjectQ耐熱**(プロジェクトキュータイネツ)をお買い上げ頂き有り難うございます。

ProjectQ耐熱は対象物に塗るだけでクライオ処理に似た効果を得る為の耐熱塗料です。極低温にまで冷やさなくても簡単にクライオ処理した様な効果を得る事が出来ます。

特徴

ProjectQ耐熱に期待できる効果は・・・

1. 強度の増加
2. 品質感の向上
3. 加工精度の向上

など、全体に良くなる方向に変化します。

ProjectQ耐熱は、材質を変化させるのではなく、物性や性質そのものを変化させることで効果を得ます。固体であれば直接塗ることが可能ですが、液体などの場合はその容器やパイプに塗ることで中身に影響を与えることが可能…といったふうに、固体・液

体・気体、素材の形状に関わらず同様な効果を得ることが出来ます。

また、**ProjectQ耐熱**はGe3の中でも超ロングセラー商品のひとつであるProjectQの耐熱性を強化したモノで、約200度の耐熱性を持つProjectQに対して**ProjectQ耐熱**は約800度の耐熱性を持ちます。水性か油性かの違いはありますが、ProjectQ独特の機能は全く変わりません。

使い方

●**ProjectQ耐熱**は油性塗料が基材です。濃くて塗りにくい場合は専用の薄め液で薄めて下さい。(100cc瓶には薄め液が付属しています。薄め液単体の別売もあります。)

●塗る前に、油や汚れが無いように塗る場所を良く拭いてください。

●**ProjectQ耐熱**は塗る部分の面積の30%が塗れていれば効果を発揮します。必ずしも全体に塗る必要は無く、格子状の模様を描くように塗るのも良い方法です。

●**ProjectQ耐熱**が塗れる粘着テープに塗ってから、それを目的の場所に貼っても同様の効果を得られます。塗りにくい所への施行や、後で元に戻したい場合には便利です。

塗る場所

■ブレーキキャリパー

キャリパーに**ProjectQ耐熱**を塗って下さい。ブレーキディスクやブレーキパット、ブレーキオイルにも影響を与え、よりリニアで安心感の強い、自在性の高いブレーキングが可能になります。

ブレーキディスクは高速走行中には真っ赤

になるほど高温になります。この状態ではブレーキはフェードやディスクの摩擦係数低下により思い通りのブレーキングが困難になります。赤く焼けたディスクの高温には如何に**ProjectQ耐熱**でも焼けてしまいますが、キャリパーの温度には耐え**ProjectQ耐熱**の効果を持続できます。



■マフラー(サイレンサー)

マフラー(サイレンサー)にも**ProjectQ耐熱**は有効です。エグゾースト系の中では特にサイレンサーの強度が不足気味であるため過剰な共振が生じやすく、排気効率的にも想像以上に大きな足枷となっているようです。

ProjectQ耐熱を塗ることでサイレンサーが仮想的に補強され、不要な共振が抑制されるとともに排気の流速がアップします。このことは吸気においても慣性加給が促進されることを意味します。結果として、より俊敏なアクセルレスポンスと籠もり音や雑味の少ないエグゾーストノートが体感できます。



■その他効果のある所

マフラーアース(線および車体接合部分)

ご注意

●**ProjectQ耐熱**を機器の内部などに塗ることは改造と見なされる場合があります。**ProjectQ耐熱**塗布は各自の責任で行ってください。

●ご不明な点がございましたら、メール、FAX、BBS等でお問い合わせください。

Ge3では、使用時のコツやアイデア、他の様々な製品紹介等下記ウェブサイトに掲載しております。

<http://car.ge3.jp>

特に掲示板(BBS)では製品の使い方などについてユーザーの方々同士、情報交換も盛んです。レアな情報も多いので是非ご覧下さい。また、新しい使い方等のご提案や報告もお待ちしております。

Ge3

Ge3株式会社

〒662-0011

兵庫県西宮市甲陽園目神山町25-8

Tel:0798-75-4505

Fax:020-4666-8312

info@ge3.jp <http://ge3.jp>